

東北県選抜学童野球選手権大会試合規定

1. 野球競技区画線（学童部）塁間23m、投手間16m、固定ベースで行います。外野両翼70mラインにホームランラインを設け、ラインを超えた場合はエンタイトル2ベースとする。試合球は公式C号球（トップボール）で行います。試合球は大会本部が準備します。
2. 全試合7回戦。
3. 試合予定時刻40分前には、メンバー表交換を行います。メンバー表は4部持参下さい。予選リーグはメンバー交換を行いません。
4. ベンチは、組合せ番号の若い方を1塁側とします。
5. 試合前のシートノックは行わない。
6. ベンチに入れる人員は、代表責任者1名（成人）・監督1名（成人）・コーチ2名（成人）・スコアラー（成人）・マネージャー・登録選手20名以内とする。※成人とは20歳以上と定める。
7. 大会取決め事項
 - ①3回以降10点差、5回以降7点差でコールド成立とする。
 - ②投手の投球制限は採用しない。ただし監督の責任において怪我への注意をすること。
 - ③延長は、8回から特別延長戦（**1死満塁継続打順**）を実施して勝敗を決する。ただし予選リーグは特別延長戦を行わず引き分けとする。
 - ④予選リーグの順位決定は、勝ち数にて決定する。勝ち数が並んだ場合、得失点数→失点数→得点数→監督抽選にて決定をする。
 - ⑤練習場所は、当日に事務局より伝達いたします。
 - ⑥指導者・控え選手・コーチの上着着用を認める。出場選手は着用してのプレーは認めない。ただし投手がランナーに出塁した場合のみ着用を認める。
8. ユニフォームは、必ずチームで統一したものにしてください。監督・コーチもユニフォームを必ず着用してください。スパイクは学童用スパイク着用。スパイクの色の制限はしない。カラーソックスはチーム内統一であれば可能とする。
9. 試合前のグラウンド練習には、監督・コーチ・選手のユニフォーム着用者以外は参加することはできない。
10. スタンド・応援席は「応援」をする場所です。相手チーム・審判への、野次や罵声は控えまして観戦・応援してください。
11. 試合規定項目以外については、2016年公認野球規則・競技者必携及び監督会議打ち合わせ事項を準用する。
12. その他追加事項は、当日に事務局からお伝えをする。

雨天時の対応について

大会1日目が雨天の場合、大会2日目に6チームによるトーナメント戦を行う。

大会2日目が雨天と予測される場合は、大会1日目に6チームによるトーナメント戦を行う。

大会の予備日は設けず中止とする。